



だい しおいら
大すき汐入

がっこう
6月号

いのち まも ちしき こうどう
命を守るための知識と行動

こうちよう おぐる ゆうこ
校長 小黒 裕子

子どもたちは、晴れの暑い日は昇降口前のミストを浴びて少し体を冷やします。雨の日は休み時間に体育館で2学年ずつ遊んでいます。いよいよ梅雨の季節、熱中症も心配です。子どもたちにはその日の天気だけでなく、気温や熱中症指数にも注目して、その日の服装や朝から飲む水の量にも気をつけていってほしいです。

さて、中庭や廊下には、さまざまな生き物、植物の世話をする子どもたちが集まります。キャベツの葉の裏にモンシロチョウの卵はないかな、幼虫はないかなと探している3年生。野菜の苗を育て始めて、植木鉢の下からしみ出るくらいたっぷりお水をあげている2年生。ヒョウタンの種を蒔いて、まだ芽は出ないかな、友達の分も水をあげようなどと話している4年生。メダカに餌をあげたり、名前をつけて可愛がったりしている5年生。池の管理をして、メダカやヌマエビの成長や産卵を応援している環境委員。1年生は、植木鉢を準備して、そろそろ何かの種を蒔くようです。生き物の世話を通して友達や教職員とかかわり、身近な小さな命を大切にできる優しい子どもたちの豊かな学びが広がっていきます。

さて、自分の命を守る方法を知り、行動する力を身に付ける学習が5月に2つありました。

一つ目は交通安全教室です。雨天のため、体育館で警察官や交通安全協会の方にご指導いただきました。1、2年生は道路の歩き方のルールを教えていただきました。飛び出しを絶対しないということをお話や映像で繰り返し伝えていただきました。また、トラックなどの大きな車の運転手の死角があること、車の内輪差も知りました。3、4年生は自転車の乗り方のルール、自転車の点検を教わりました。ヘルメットの着用の努力義務の話がありました。頭を守ることは命を守ることです。また、点検では「ブタはしゃべる」の合言葉のもと、ブレーキ、タイヤ、ハンドルと反射材、車体、ベルを確認し、不具合があったら運転しないことを確認しました。

二つ目は避難訓練です。給食室の火事を想定し、汐入公園へ避難する訓練を行いました。ハンカチやマスクで口を覆い、安全な場所に避難するための道順を知りました。今後も毎月のさまざまな想定をした訓練で、自分の命は自分で守ることを身に付けていきます。どれも命を守るために大切なことです。折に触れ、ご家庭や地域でも話題にさせていただきよう願いたします。

6月には、今年度2回目の授業参観があります。また、地域ではお祭りがあり、大いに盛り上がると思います。お祭りの翌日にはまちをきれいにする「さわやか清掃」を縦割り班ごとに地域の方や保護者にもご協力をいただき、行います。5月の地域安全見守りの日や新体力テストのボランティアに続き、ありがとうございます。来月もどうぞよろしく願いたします。